

# 新しい制服・白いシャツ、 早く着たいですね！

6月1日より、いよいよ会社発足30周年に伴う取り組みとして夏服が一新されます。新幹線乗務員、駅員の夏季制服の上着をなくし、「白地の織り柄ストライプのシャツ」と「ベスト」となります。

しかし、上着がなくなるからと言って、喜んではいられません！特に乗務員の制服については白地のシャツは逆に汚れやすく、汗を多くかくと目立つ欠点があります。また、現在の夏の制服の洗濯は会社が負担していますが回数制限や返却にも時間がかかっています。現在、夏季以外でもワイシャツを1日1枚としてこまめに着替えている社員も多く見られます。今の乗務員運用で計算すると2泊で4枚、1日休んで2泊で4枚、9日間で8枚の着替えが必要になります。会社は「洗練されたサービスを提供する姿勢」を保つと言いますが、少ないシャツでは限界がありますね。

制服の管理についても、紛失等ないように持ち帰ることは禁止しています。ではこの度の新しい制服（白いシャツの制服）についてはどのように管理すればいいのでしょうか。

**「持ち帰りダメ！」「洗濯しても直ぐに乾かない！」「アイロン苦手！」**

**「会社の洗濯機は足ふきマットも洗濯している！」**

**私たちは以下の申し入れをしました！社員の切実な要求の一部ですが、会社の誠実な回答を大いに期待したいと思います！**

**皆さんも職場で、上司の方に対して綺麗なシャツの着こなしについて質問してみしょう！**

1. 夏季制服についての洗濯は、全て会社が負担とすること。
2. 洗濯については、回数などの制限をしないこと。
3. 洗濯の仕上がり時期については、素早い仕上がりを施すようにすること。
4. 洗濯の仕上がりは、アイロンをかけた仕上がりとする。
5. 夏季制服については、貸与枚数を6着から8着に増やすこと。
6. これまで駅の社員については、夏制服の洗濯は自己負担で持ち帰らせていたが、被服類の管理上問題があると考え、会社の見解を明らかにすること。
7. 夏季制服の洗濯について、会社が責任を負わない場合は、各職場の休養室内浴室スペースに洗濯機・乾燥機を増設備すること。